

保冷剤 クールラボ-31

ドライアイスに匹敵する空間温度管理性能をもつ融点 -31°C の保冷剤です。

融点が低い保冷剤ですが、凝固点は -34°C なので、一般的に使われている保冷剤急速凍結庫のスペック、 -40°C が設定できれば実運用可能です。

クールラボ-31は、穴あき型容器でその真価を発揮します。表面積が多い為、庫内を冷却する能力が高く、初期のクールダウン（室温環境の保冷ボックスに保冷剤をセットし、フタを閉めてからマイナス温度に到達するまでの時間）を大幅に短縮できます。

そして、段積みしても空間を保つ特殊構造のため、専用凍結ラックを使わなくてもOK。スペース効率のよい凍結が可能です。

